

様式第6号(第17条)

会 議 録

会議の名称		令和6年度 第1回春日部市市民活動センター運営協議会	
開催日時		令和6年7月10日(水)	開 会 午後2時
			閉 会 午後4時15分
開催場所		春日部市市民活動センター4階 会議室1	
議長(会長等)氏名		石塚 勝美	
出席者	委員氏名	(出席人数: 5人)	
		石塚 勝美、芦澤 弘子、並木 素生、関根 隆、藤内 和博	
	説明者 その他	(出席人数: 3人)	
		市民活動センター指定管理者 株式会社 コンベンションリンクージ 市民活動センター所長 小笠原 正人、アドバイザー 市川 潤	
	事務局	(出席人数: 4人)	
		市民参加推進課課長 中村 匡則、市民参加推進課主幹 宮田 陽介 市民参加推進課主査 大貫 礼奈、市民参加推進課主任 佐々木 雪萌 市民参加推進課主事 篠原 遼大	
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		1. 開会 2. 委員・事務局紹介 3. 報告 (1) 令和5年度事業報告 (2) 令和6年度事業計画と事業進捗 4. 議題 (1) 市民への効果的なアプローチ方法について (2) 貸事務所の利用状況について 5. 閉会 ※(すべて公開)	
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当: ☐ 要綱第3条第2号該当: ☐ 要綱第3条第3号該当: ☐ 要綱第3条第4号該当:	
配布資料		資料1 春日部市市民活動センター事業一覧 資料2 令和5年度事業実績 資料3 令和5年度運営実績 資料4 令和6年度事業実績 資料5 令和6年度事業活動トピックス 資料6 春日部市市民活動センター条例(抜粋) 貸事務所	
会議録の作製方法		☐ 録音テープ等を使用した全文記録	
		☒ 録音テープ等を使用した要点記録	
		☐ 要点記録	
会議録署名の指定			

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	【1. 閉会】 【2. 委員・事務局紹介】 【3. 報告】
議 長	「(1) 令和5年度事業報告」と「(2) 令和6年度事業計画と事業進捗」について、市民活動センターから説明願う。
説明者（センター）	《 市民活動センター（指定管理者）説明 》
議 長	ただ今の報告につきまして、質問がある方は挙手を。
議 長	委員の皆様より意見を聞く前に、私から意見を言わせていただくが、昨年度に引き続き、事業報告や事業計画を聞いて、どのような質問や意見を運営協議会の場で求めているのか理解に苦しむが、いかがか。
説明者（センター）	こちらの報告内容に追加して疑問に思ったことなどがあれば質問していただければと考えている。こちらで報告を行い議題に進むのは一方的と考え、報告に対しての質問を設けたところである。
委 員	昨年度の第3回の運営協議会でも申し上げたが、市民活動センターの事業報告を受けて、春日部市が市民活動センターに対してどのような指示を行ったのか、利用者から出た意見に対して、何を課題と考えて今後に生かすのかも不明である。
委 員	令和5年度の総括は行ったのか。事業報告というより、総括がなされていないことが疑問である。
委 員	何が良くて何が良くなかったのか、それに対して次年度以降はどのように繋げていくのか、そういう事を報告すべきではないのか。
委 員	事業が成功したこと、順調に進捗していることばかり報告されても、課題が一切見えてこない。失敗したこと、うまく進んでないことをもっと言っていたらいいのではないかと、こちらでも意見の出しようがない。失敗したことから学んでいけばいいのであって、順調にいった内容を報告する必要はないと思う。

議 長	このような会議の場が繰り返されてしまうと、春日部市は何年経っても変わらないと感じる。
説明者（センター）	資料不足、説明不足については申し訳ない。こちらとしては、令和5年度の事業実績などから、本日の議題（1）を課題と感じ委員の皆様より意見やアイデアをいただければと考えていたが、その一連の経緯、つまり総括が言語化、資料化されていなかった点は反省したい。
委 員	一般的には、問題提起があり、仮説、課題から導き出した手法により実践を踏み、答えが出て、その答えに対して検証を行いを繰り返すものである。
委 員	春日部市とぽぽらとのやり取りが見えてこないのが、正直な感想である。総括等が言語化されていないことが、次へ進めていけない要因なのではないか。
委 員	資料5についても、良いことばかりが掲載されているが、悪かった点などもきちんと見える化していただきたい。
説明者（事務局）	昨年度の運営協議会での経緯を踏まえて、今回は事前にぽぽらと打合せを行い運営協議会に臨んだところだが、双方の捉え方や考え方に相違があったのは真摯に受け止める。
	【4. 議題】
議 長	「議題（1）市民への効果的なアプローチ方法について」市民活動センターより説明願う。
説明者（センター）	≪ 市民活動センター（指定管理者）説明 ≫
議 長	ただいまの説明につきまして質問、意見のある方は挙手を。
委 員	5歳ごとの区分ごとにアプローチしてみてもどうか。
委 員	ハーモニー春日部のイベントなどでは、ターゲットを絞って募集をかけていたりもする。
説明者（センター）	委員ご指摘の通り、ぽぽらのイベントは全体的に募集しておりターゲットがぼやけているので、今後の検討事項としたい。

説明者（事務局）	ぼぼらとは連携をとりながら、事業やイベント開催ごとに SNS 等の複数の周知方法を活用しているが、なかなか定員に達しないなど課題と感じていた。ターゲットを明確にするなど、今後の周知の参考としたい。
委 員	謎解きぼぼらのチラシは、小学校全校に配布などしているのか。
説明者（センター）	小学校への配布は行っていない。チラシのターゲットが確かに曖昧であった。
議 長	広く募集をする場合と、ターゲットを絞る場合とで、試行してみてもいいと思う。
説明者（センター）	とても参考になった。今後の事業に生かしていきたい。
議 長	「議題（2）貸事務所の利用状況について」市より説明願う。
説明者（事務局）	≪ 市（事務局）説明 ≫
議 長	ただいまの説明につきまして質問、意見のある方は挙手を。
委 員	センターにとって、貸事務所の必要性や意義は感じているのか。
説明者（センター）	活用されていないことを課題とは感じているが、必要性という部分では正直なところ感じない。設立当初の想定と、コロナ禍やインターネットの急速な普及など実情に見合っていないと思われる。
委 員	どのような団体が借りていたのか。
説明者（センター）	スポーツ関連団体や成年後見関連団体などである。
委 員	他の貸事務所と比べて、使用料は相場なのか。
説明者（センター）	埼玉県内 34 施設を確認したが、春日部市と同じような形態の貸事務所をもっている施設はなかった。 創業支援などで使用したい旨の問い合わせなどもあるが、使用する前提条件が市民活動をしている登録団体である旨を説明している。

委 員	市民活動団体の場合、資金面では決して余裕があるとは言えない。活動を継続するにあたって、個人宅を団体の郵送先にはしたくない場合もあるので、郵便物を受け取ってもらえる機能があるとありがたい。
説明者（センター）	月額 100 円でメールボックスを利用できる。
委 員	既存の登録団体の方にむけて、貸事務所やメールボックスなどについて、改めて周知してみてもいいと思う。
説明者（センター）	利用者アンケートや、年次活動報告の提出の際など、折をみて周知していきたい。
委 員	貸事務所の機能があるのは画期的だなと思った。月額料金と春日部市の団体ニーズが、うまくマッチしなかったのかもしれない。収益はあげないとだめなのか。
説明者（センター）	収益はもちろんあった方がいい。
委 員	時間貸しはできないのか。
説明者（事務局）	条例事項となるので現状時間貸しはできない。
委 員	会議室の利用状況はどうか。
説明者（センター）	稼働率は 30%位で推移している。特定日の特定の時間に集中している傾向に変化はなく、夜の時間帯は空いている。
委 員	交流ミーティングスペースを学生に提供するのはいいいことだと思う。
委 員	話は前後するが、次回の運営協議会では、上半期の総括をしてもらいたいのではないかな。
説明者（センター）	あくまでも運営協議会は意見交換の場であり評価機関ではないので、事業評価の場とならないか懸念している。
委 員	総括は必要である。 成果、課題、改善点は出していきたい。

委員 説明者（センター） 議長	今回、課題や総括に関係する部分が次第・資料に言語化されていなかったため、当日この場で意見を言うことは難しいと感じた。令和5年度資料のような、ワンペーパーの総括がほしかった。 次回の運営協議会については、市と再度協議を行い準備を進めたいと思う。 学識の先生や委員の方も、時間を調整して会議に参加していただいている。事務局やセンターは、運営協議会の意義を今一度考え次回以降の会議内容の検討をお願いする。 【5. 閉会】
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和6年8月6日 署名者の職・氏名 会 長 石塚 勝美	